



平成 25 年 6 月 20 日

各 位

ＳＥホールディングス・アンド・
インキュベーションズ株式会社
代表取締役社長 速 水 浩 二
(J A S D A Q ・ コード 9 4 7 8)
問 い 合 わ せ 先
執行役員経営企画部部長 松 村 真 一
T E L 0 3 - 5 3 6 2 - 3 7 0 0

【SEプラス】学生デベロッパー向けインターン「SE ゼミ」が、 総合 IT カンファレンス「Developers Summit (デブサミ)」・開発者コミュニティと連携

当社連結孫会社である株式会社 SE プラス(本社 東京都中央区 代表取締役 村田 斉)が主催する学生向けインターン「SE ゼミ」は、当社連結子会社である株式会社翔泳社(本社 東京都新宿区 代表取締役社長 佐々木 幹夫)が主催する総合 IT カンファレンス「Developers Summit (デブサミ)」およびデブサミに賛同する開発者コミュニティと連携し、学生デベロッパーの成長を支援します。

■デブサミに賛同する開発者コミュニティが、SE ゼミを受講した学生デベロッパーを受け入れます

デブサミオフィシャルコミュニティプログラムに参画し、SE ゼミの主旨に賛同した開発者コミュニティが、SE ゼミの終了後、学生デベロッパーを受け入れ、勉強会・読書会への参加、イベントの企画/運営の補助、共同研究を進めるなどの活動を行います。学生デベロッパーは第一線のエンジニアが集まる技術コミュニティで活動することで、現場の知識・技術を知るとともに、自身の将来のエンジニア像についても考えられます。

なおデブサミから学生デベロッパーとのコラボレーションを呼びかけ、受け入れを表明している開発者コミュニティは以下の通りです。(2013 年 6 月時点)

※ABC 順 ※代表の方より学生への一言を頂戴しています

【DevLove】

<http://www.devlove.org/>

DevLOVE は、開発(Develop)を愛する人たちの集まりです。

「DevLOVE は開発現場のためのコミュニティとして、2008 年に発足して以来、「開発の楽しさを発見しよう。広げよう。」「開発の現場を前進させよう。」という 2 つのテーマを掲げて活動を続けています。今回、SE ゼミの学生の皆さんに「開発の楽しさ」というソフトウェア開発の根っこにあるものをコミュニティの活動を通じて感じてもらいたいと思っています。ぜひ一緒にやっていきましょう。」(市谷 聡啓 様)

【html5j】

<http://www.html5j.org/>

html5j は、HTML5 などの次世代 Web 標準を使った「ものづくり」に関わる、全ての人々を応援する非営利・中立のコミュニティです。

「html5j は、(大げさですが) 日本の底力を上げるためにも、Web の基盤技術を一人でも多くの人が身につけることを望んでいます。この度、SE ゼミの取り組みにより学生と直接触れ合える機会を設けていただくことになり、とても嬉しく思います。学生さんたちに Web 技術の楽しさと重要性に触れていただき、Web 技術者を志す若者が一人でも増えることを心より願っています。」(白石 俊平 様)

【Japan Sencha User Group】

<http://www.meetup.com/Japan-Sencha-User-Group/>

Japan Sencha User Group は、Sencha ユーザーのためのコミュニティです。

「Japan Sencha User Group では、HTML5 開発のトータルソリューションである Sencha 開発者の拡大と先進的な情報の共有、Sencha に関するビジネスの発信地として、札幌、大阪、東京で定期開催しています。学生には、このソリューションの魅力を理解してもらうとともに、キャリア・スキルアップにつなげてもらえる場になれば良いと思います。」(小堤 一弘 様)

【Java 読書会 BOF】

<http://www.javareading.com/bof/>

Java 読書会 BOF は、主にプログラミング言語 Java をテーマとした読書会を定期的に行い、参加者がその内容を深く理解し自分の技術としていくことを目的とした活動を行っています。

「エンジニアは生涯勉強です。独学で挫折しそうなときはぜひ一緒に学び ましょう」(高橋 徹 様)

【スクラム道】

<http://www.taoofscrum.org>

スクラム道は、Scrum を中心にアジャイル開発を探究するための場です。

「私たちも若い人の発想からたくさん学んでいきたいと考えて、今回の交流をとても楽しみにしています」(西村 直人 様)

■デブサミ 2014 の LT (ライトニングトークス) 大会やブースで成果を発表

デブサミの人気セッションであるデブサミオフィシャルコミュニティ LT で、選ばれた学生デベロッパーが自身の成果や研究内容などを発表し、IT 業界全体に自身がデブサミ、SE ゼミ、開発者コミュニティでの活動で得た知見をアピールできるほか、SE ゼミとしてブース出展するため、優秀チームは成果物を展示できます。

デブサミならびに SE ゼミは上記以外にも企画を検討し、引き続き IT 業界の将来を担う学生デベロッパーの成長を支援して参ります。

■SE ゼミについて

複数の IT 企業の協賛のもと、主に情報系所属の大学生/大学院生を対象として、次世代技術を使ったサービス開発や超上流の開発に挑戦する、キャリア教育・長期インターンです。(2013 年 8 月開講)

■Developers Summit (デブサミ) について

デブサミは、開発者コミュニティとの連携、IT ベンダーなどの協賛のもとに、2003 年以来、毎年冬に開催され、2013 年で 11 回目を迎える IT 総合コンファレンスです。毎年、3 千名を超える参加者が来場し、ソフトウェア開発者やベンダーにとって、定番イベントとなっています。また今後、夏サミ 2013、デブサミ関西 2013 の開催が予定されています。

■デブサミオフィシャルコミュニティプログラムとは

デブサミの主旨に賛同した、開発者コミュニティの総称。コミュニティの関心が IT であること、非営利であること、定期的に活動をしている技術コミュニティであれば、どの団体でも参画できます。デブサミはオフィシャルコミュニティに、発表やブース出展など、日頃の活動の成果報告の場を提供し、受講者には、関心を共にするコミュニティへの参加を推奨しています。

■関連 URL

【SE ゼミ】 <http://www.seplus.jp/sezemi>

【Developers Summit】 <http://event.shoeisha.jp/devsumi>

【株式会社翔泳社】 <http://www.shoeisha.co.jp>

【株式会社 SE プラス】 <http://www.seplus.jp>

本件連絡先：

■本件に対するお問い合わせ

株式会社 SE プラス

TEL：03-6866-7250

■IR に関するお問い合わせ

SE ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

経営企画部 経営企画課

TEL：03-5362-3700

以上